



令和6年度休眠預金活用事業

大切な子供たちのために、 これからの能登島を考えよう

能登島 会議 2024

第1回

令和6年7月16日(火)

能登島地域づくり協議会



1 本日のプログラム

(1) 開会

(2) 趣旨説明

- 能登島未来会議2024について

(3) オリエンテーション

- 能登島将来ビジョン(2016年3月策定)の共有
- 七尾オープンミーティング(2024年7月6日)の共有

(4) 意見交換

- 自己紹介
- ワーク
 - ①能登島の現状を共有しよう(震災前⇒震災後)
 - ②これからの能登島のために「やりたいこと」、「やれること」

(5) 感想

(6) 閉会

- 次回の案内 8月6日(火)18:30~
意見交換のテーマ(案)
 - ・ 能登島の10年後の目指す姿を考える
 - ・ 目指す姿の実現に向けてできることを考える

2 能登島未来会議とは

これから先の世代に豊かな能登島を残していくために、島民が能登島の未来を考える会議。「10年後はこうなるといいな?」「10年後はこうしたい!」など、世代も職業も関係なく能登島に住む皆さんと様々な意見を交換し、10年後の能登島が目指す姿を考えます。

3 意見交換

①能登島の現状を共有しよう(震災前⇒震災後)

R6年元旦の能登半島地震により、能登島の状況は大きく変化しました。「震災により困りごとが大きくなったこと」「震災により新たに生じた困りごと」の他、「嬉しいできごと」等、能登島の震災後の現状について共有します。

ステップ1: 付箋に書き出す(それぞれ1つのことに対して、1枚の付箋に記入)。

ステップ2: 付箋の内容をグループ内で共有する(模造紙に張り出す)。

ステップ3: 各グループの結果を発表する。

②これからの能登島のために「やりたいこと」、「やれること」

これから先の世代に豊かな能登島を残していくために、「やりたいこと」、「やれること」を出し合います。

①と同じ流れで意見交換します。

能登島未来会議でのお約束

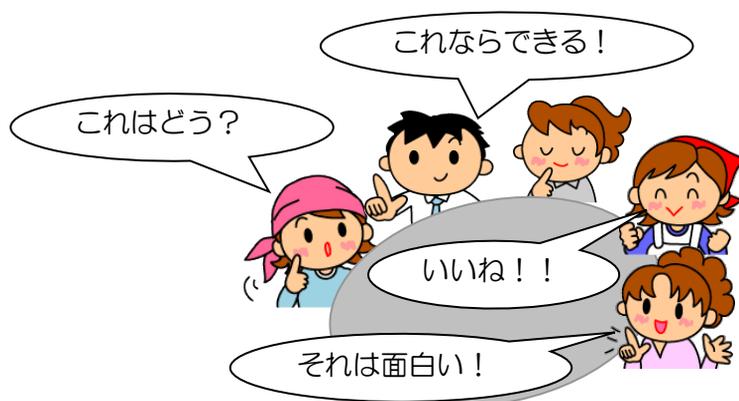
その1：みんなの発言に耳を傾けましょう。
(聞き上手になる)

その2：小さな気づきも発言しましょう。
(話し上手になる、でも一人で話しすぎない)

その3：自分とは異なる意見を尊重しましょう。
(意見を批判しない)

その4：肩書きをはずして話し合いましょう。
(立場にこだわらない)

その5：みんなで意見や考えを共有しましょう。
(結論を無理に出さない)



MEMO